

人口のうごき

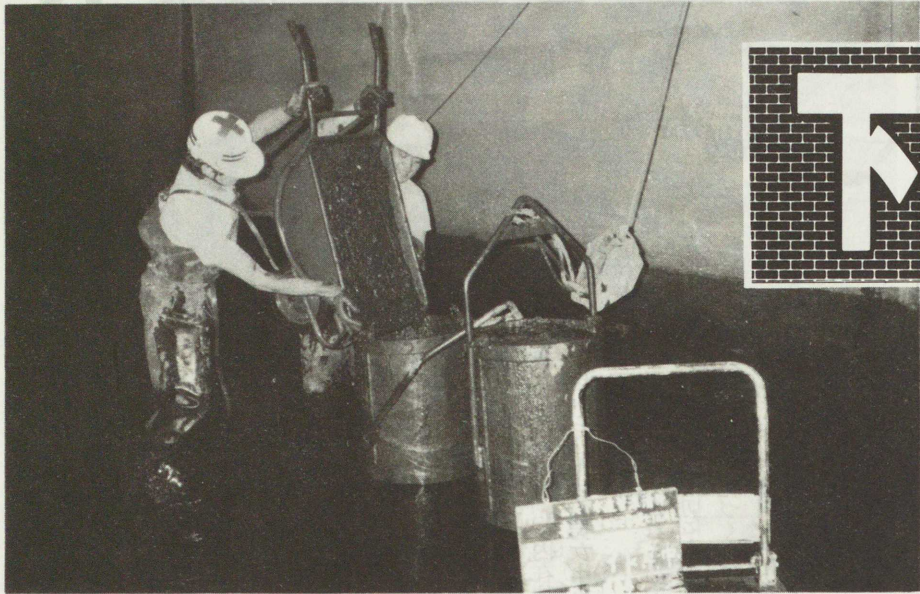
(11月1日現在推計)

	本 月	前月比
男	38,389	12減
女	36,082	15増
計	74,471	3増
世帯数	30,539	44増

こまえ 広報

発行 東京都 狛江市
 狛江市和泉本町一丁目一番5号
 〒201 ☎ 430-1111
 編集 企画財政部企画広報課

平成元年 11月15日 558号



本管に堆積したごみを処理する

下水道を大切に

快適な日常生活に欠かせない都市の動脈

狛江市の公共下水道は昭和五十五年に完成し、来年十周年を迎えようとしています。毎日の生活を快適に送るために欠かせない施設の一つにこの公共下水道があります。いま、何気なく流しているごみが本管に堆積して管理に支障をきたすことがありますので、ご家庭で下水道の役割を考えていただくことも大切なことです。

何気なく流しているごみで

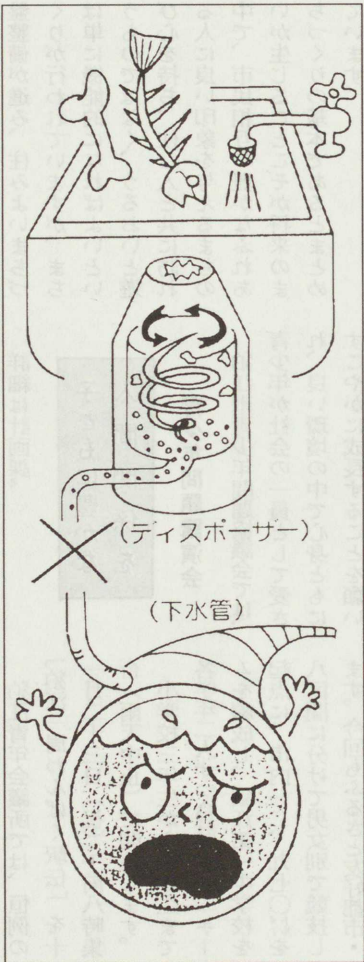
維持管理費など年々増加

ここ数年、下水道の役割は多様化の方向へ進んでいます。その一つとして雨水浸透マスの設置があります。雨水を地下に還元することにより、降雨量が多い時、河川に流出することを抑えたり、植物にもよい効果を与えることができます。

合流地域の多い当市としては、都の汚水処理施設に支払う費用も節約できます。特に昨年と今年は雨が多く、例年よりも処理費が多くなっています。また、維持管理費も毎年費用が増加し、その内容も管路の補

修や管内の清掃等を実施しています。特にディスポーザーを使用しますと、管内に粉砕した生ごみが堆積し維持管理に支障をきたします。ディスポーザーは設置しないようお願いします。

ディスポーザー使用は自粛してください



現在の下水道では、ディスポーザーを使用すると「公共用水域の水質汚濁防止」を推進することができません。台所の生ごみ粉碎処理器であるディスポーザーは「台所の生ごみ処理が簡単で、悪臭や害虫のない衛生的な厨房器具」という、うたい文句で訪問販売等がされているようです。しかし、ディスポーザーの普及が進むと次のような悪い影響を及ぼします。その使用は自粛してください。

合流式の下水道（汚水と雨水を同一管に集めて流す方式）では、ディスポーザーを使用すると管の中に粉砕生ごみが堆積し腐敗による悪臭やガスの発生が予想されます。また、雨天時には流量が多くなり、管の中の堆積物が雨水とともに公共用水域に流れ出て川や海が汚れてしまいます。

水道の処理施設は、ディスポーザーの使用を予定してつくられていませんから処理水質の悪化が環境へ悪影響を与えます。水の需要は、今後とも増えることが予想されます。市では住民の皆さんに節水の協力をいただいていますが、ディスポーザーを使用すると水の使用量が三、五割増加するといわれ、水資源の確保と水使用のあり方に逆行します。

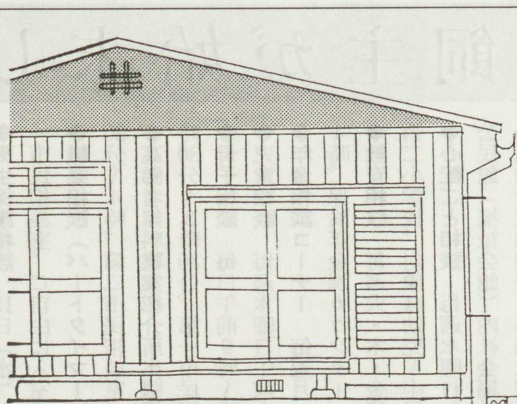
地下水脈の再生うながす

雨水浸透マス

新築・改築時に設置しよう

アスファルトだらけの都会では、雨水がそのまま下水道に流れこむため、地下水位が下がって湧水が枯渇します。湧水とは、地下にしみ込んだ雨水が地下の水脈を通じて湧き出したものです。その地下水を確保することは、湧水を資源とする野川等に豊かな清流を確保

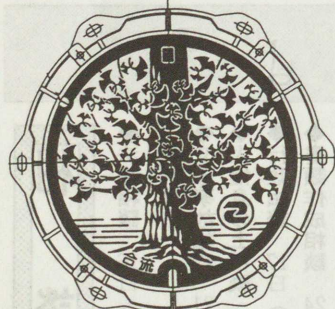
するだけでなく、緑の育成、保護など自然を育て守っていくために重要です。対策としては、屋根に降った雨水を地下浸透させる能力が大きい「雨水浸透マス」を設置す



屋根に降った雨水を地下に浸透させよう

下水本管へ

ることが湧水再生に効果があります。現在市では新築住宅、改築住宅の屋根雨水を対象に雨水浸透マスの普及を進めています。各家庭でも地下水を保全するため雨水浸透マス設置についてご理解と協力をお願いします。



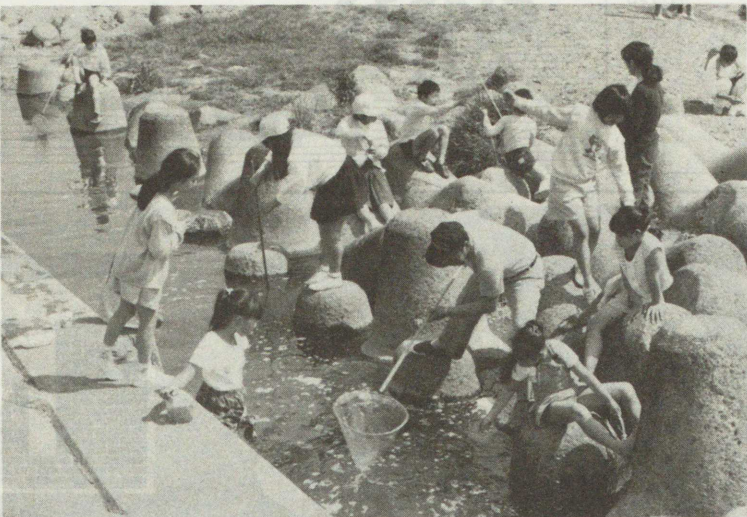
新しいデザインのマンホール

市では、景観に合った下水道マンホールのデザイン化を進め、行政の文化の一環として、合流蓋には市の木の「イチヨウ」を、分流について、雨水蓋は「五本松」と「多摩川」そして渡り鳥の「コサギ」を、汚水蓋には市の花の「ツツジ」をデザインしました。将来、公園や歩道のカラー化にも対応できるようにカラー化も考慮しています。詳細は下水道課。

十一月から狛江駅周辺の幹線道路に合流蓋を設置いたします。行政の文化の一環として、合流蓋には市の木の「イチヨウ」を、分流について、雨水蓋は「五本松」と「多摩川」そして渡り鳥の「コサギ」を、汚水蓋には市の花の「ツツジ」をデザインしました。将来、公園や歩道のカラー化にも対応できるようにカラー化も考慮しています。詳細は下水道課。

狛江市まちづくり青年会議

「将来の狛江」に17項目の答申



狛江市まちづくり青年会議は去る五月三十日、市長から「若者が描く将来都市狛江について」個性を生かしたまちづくりに「個性を生かしたまちづくりについて」の諮問を受けて検討を重ね、十月二十三日に答申を行いました。

この会議は狛江市総合基本計画を策定するにあたり、市民の方々の意見を伺う一環として設置されたもので、市内在住の二十代から三十代の男女十五名で発足しました。

答申は、魅力あふれる活力のまち、遊び心を大切にするまち、一人ひとりが文化づくりに参加できるまち、多摩川・野川を生かしたふれあいのまちの四つを柱として合計十七項目にわたって提言が行われています。

会議では、現在の狛江市は交通の便、自然環境等に恵まれているがこれらの利点が十分に生かされていないため、市のイメージとしてはやや薄い一面もあるが、駅を降りて心安らぐまちであると評価しています。今後、市は小田急線立体化、狛江駅北口再開発、多摩川架橋と都市基盤整備が進み、住みよいまちづくりが行われていますが、まちは単に機能的になればよいというものではなく、うるおいと遊び心を持ち、住む人と共に訪れる人に良い印象を与えるまちの中で、市民相互の豊かなふれあいが生じることが将来のまちづくりの基本であることと提言しています。

野川までの区間については、すでに工事に着手いたしました。今回は、いちよう通りから多摩川までの区間についても工事に着手できる状況になりましたので、次のとおり工事説明会を行います。

「日時」十一月二十四日（金）午後七時から八時三十分
「会場」市立狛江第三中学校体育館
「事業費」東京都・小田急電鉄株式会社
「詳細は計画課」

子どもに豊かな人間関係を

青少年問題講演会

狛江市青少年問題協議会では、青少年が社会の一員として愛され、良い環境の中で心身ともにすこやかに成長することを願い講演会を開催します。

「日時」十二月四日（月）午後一時三十分から
「演題」子どもに豊かな人間関係を
「講師」東京学芸大学教授・深谷和子先生
「会場」中央公民館（市民センター）ホール
「参加費」無料
希望者は直接会場へ。
詳細は福祉事務所。

私道も申請により非課税になります

市では、私道（私道地）のうち、その利用形態が公共の用に供されていると認められるものについては、公道に準じた道路として固定資産税・都市計画税を非課税とします。

なお、すでに非課税の取り扱いを受けている私道は申請不要です。

農地転用申請

お早めに

年末の登記事務の関係で十二月の農業委員会では十一月十一日（月）を予定しています。

農地の転用申請は十一月三十日までの受付分は十二月の委員会でも処理いたします。

転用計画のある方は、期日を確認し早めに申請してください。詳細は農業委員会事務局または地元の農業委員会にご相談ください。

小田急線高架化事業

24日（金）に工事説明会

いちよう通り——多摩川の区間



市民レポーター

狛江につつじの広場を

「私たちのまちに何か自分たちの手できることを残したい。市の花のつつじを植えて狛江市を緑と花のまちにしよう。」

狛江つつじの会は、昭和五十二年に市内のさまざまなサークルの青年たちが集まって活動を始めた。

青年が汗と力を出して、できるだけ多くの市民の協力を得たいと、廃品回収で資金を集めています。二か月に一回の回収には西野川と猪方の各一部の地区（猪方地区は現在休止）、そして市内各所の有志の家庭約千二百世帯から、古新聞・古雑誌・ダンボール・衣料等、平均十トンも集まります。この十月でちょうど十二年、七十二回目の回収になります。

つつじの植樹は年に一、二回行い、市役所や小学校、遊歩道など十五か所に約五千七百本のつつじを植えてきました。汗にまみれて古新聞や古雑誌を集めたり、雨の中でつつじを植えて泥だらけになったり。青年を中心として、老人やおかさん方、子どもたちまでいっしょになってやってきました。

いま地球規模で環境のことが、そして東京都ではごみ処理が大きな問題となっています。毎回協力していただいている多くの皆さんに感謝しつつこれからも楽しく、そして少しがんばって、狛江につつじの広場ができるのを目指していきたいと思います。

狛江つつじの会
代表 冨永 和身

犬、猫のフンは飼主が始末しましょう

相談

TEL (430) 一一一一

◆法律相談 16日（木）、20日（月）、27日（月）午前9時～正午

◆交通事故相談 21日（火）午後1時～4時

◆人権身の上相談 16日（木）午後1時～4時

◆行政相談 17日（金）午後1時～4時

◆書類作成相談 24日（金）午後1時～4時

以上、開始30分前から市民課窓口で受け付け。先着6名。受け付け開始時に2名以上の場合は抽選。場所は第一市民相談室。

◆カウンセリング心の相談 22日（水）午前9時～正午。前日までに企画広報課へ電話で予約。

◆更生保護相談 15日（水）午前10時～午後3時。第一市民相談室。ご自由に入室ください。

◆職業相談（パートタイマー） 15日（水）午後1時30分～4時。第二市民相談室。ご自由に入室ください。

◆高齢者無料職業紹介出張相談 28日（火）午後1時30分～3時30分。第一市民相談室。受付は健康課

◆母子相談 毎日午前9時～正午。福祉事務所

◆児童相談 毎週木曜日午前9時～正午。福祉事務所

◆年金相談コーナー 毎週月・金曜日午前9時～午後4時。保険年金課カウンター

◆教育相談 毎週火・木・金曜日午前10時～午後5時。第二小学校。対象は幼児～中学生。受付は指導室

◆心配ごと相談 毎週水曜日午後1時～3時。西河原公民館（福祉会館）内社会福祉協議会事務局

◆高齢者就業相談 毎週木曜日午後2時～4時。高齢者事業団会館

保健衛生だより

◆フローア健康相談 22日（水）午前9時30分～11時30分。市役所2階フロア。テーマは、「毎日の生活に運動を・気がるに歩こう」

◆狛江保健相談所（480-5351）

◆一般健康相談 毎週火・木曜日午前9時～10時30分

◆こころの相談 21日（火）午後1時30分～4時。心の悩みなどでお困りの人。電話予約制

◆酒害相談 28日（火）午後1時30分～4時。アルコール依存などでお困りの人や家族の人。電話予約制

◆4か月健康診査 15日（水）受け付けは午後1時から。対象は平成元年5月中の出生者

◆3歳児健康診査 16日（木）受け付けは午後1時から。対象は昭和61年7月中の出生者

◆リハビリ教室 24日（金）午前10時～正午

◆断酒のつどい 18日（土）午前9時30分～正午。飲

中央公民館

488-4411

人形劇の

合同公演



楽しい人形劇の広場が開かれます。

狛江で活躍している四つの人形劇サークルの合同公演です。狛江アマチュア人形劇連絡会(KAPA)が中央公民館とともに、人形劇をじっくり味わっていただくのと昨年に引き続き開催します。

【期日】十二月三日(日)
【会場】中央公民館(市民センター)

入場整理券を中央公民館窓口で十一月十六日(木)から配布します。

詳細は中央公民館。

フクロを習ってみませんか

成人・実用講座

成人教室(実用講座)として「フクロ(パーソナル型)講習会(初級・中級)」を次のとおり開催します。

【日時】▽初級・十二月六日(水)、七日(木)、八日(金)

▽中級・十二月十四日(木)、十五日(金)、いずれも午前の

部・九時三十分から。午後の部・二時からの三時間
【会場】中央公民館(市民センター) 講座室
【定員】各部とも二十名(それぞれ全回出席できる人。先着順)
【受講料】無料(ただし、テキスト代五百円)
【申し込み】十六日(木) 午前九時から、中央公民館 電話可。

開演・会場	出演	演目
I部 午前11時 視聴覚室 (定員120名)	人形劇バンビ	◆バベットシアター ゆかいにおどって
	人形劇サークル ぶんぶん	◆パネルシアター マッチウリの少女 あわてんぼうのサンタクロース ◆みんなうんち
II部 午後1時 ホール (定員250名)	劇団ポッポ	◆雪わたり
	人形劇サークル スーパ	◆ぶんぶく茶がま

ベニヤ版画
おり紙教室

中央公民館では、野川地域センター運営協議会と共催で、「ベニヤ版画教室」と「親子おりがみ教室」を開催します。

ベニヤ版画は、来年の干支「午」が中心です。手づくりの年賀状を考えてみましょう。親子おりがみ教室は、おりがみを使って「クリスマス・ツリー」を作ります。日曜日のひとときを親子で楽しく共同作業をしてみませんか。
【申し込み】十一月十六日(木)から、野川地域センター(四八〇二二二)。

ベニヤ版画教室

【日時】11月22日(水)、23日(木)
午後1時～4時
【場所】野川地域センター・ホール
【定員】30名
【参加費】無料(ただし、材料費600円)
【持ち物】彫刻刀、パレン
*版木、デザイン、紙は用意します。

親子おりがみ教室

【日時】11月26日(日)
午後1時～4時
【場所】野川地域センター・ホール
【対象】小学生以上の親子 20組
【参加費】無料(ただし、材料費200円)
【持ち物】木工用ボンド、はさみ

中央公民館のつどい

実行委員を募集

公民館では、たくさんの方のサークルやグループが活動しています。また、公民館主催の講座や教室に参加されている方もたくさんいます。

その方々を中心に、たくさんの方々が公民館に集まり、交流し、楽しいひとときを過ごす「つどい」を実施します。内容

西河原公民館

映画の月のおくりもの



西河原公民館では、映画の月の十二月に、三回の映画会を行います。
【日時】十二月一日、八日、十

8th 私の街のコンサート

小川剛一郎チェロリサイタル

日本音楽コンクールに入賞されたチェリストの小川剛一郎さんとNHK・FMリサイタルなどで数多くの演奏家と共演されているピアニストの林裕子さんのお二人をお迎えしてのコンサートです。

市民体育祭

◎バウンドテニス大会
【日時】十一月二十五日(土)
午後五時三十分開場、六時開演
【会場】西河原公民館(福祉会館) ホール

【プログラム】サン・サリンス「白鳥」、ブラームス「ソナタ第一番短調」ほか

【入場料】大人三千五百円(子ども無料)

【参加資格】選手権大会出場者を除く

【参加費】五百円

【主催】狛江市バウンドテニス協会

【申し込み】十一月二十日(月)までに狛江市体育協会事務局(四八〇一六二二)。

【日時】十一月三十日(木) 午前十時から正午

【定員】二十名

【参加費】三百円(材料費)

【申し込み】十一月十六日(木)午前九時から、参加費を添えて同児童館窓口で受け付けます。

詳細は和泉児童館(四八〇一四四一)。

和泉児童館では、母親手芸講座として手づくりの「パンかごづくり」を次のとおり行います。

【日時】十一月三十日(木) 午前十時から正午

【定員】二十名

【参加費】三百円(材料費)

【申し込み】十一月十六日(木)午前九時から、参加費を添えて同児童館窓口で受け付けます。

詳細は和泉児童館(四八〇一四四一)。

和泉児童館では、母親手芸講座として手づくりの「パンかごづくり」を次のとおり行います。

【日時】十一月三十日(木) 午前十時から正午

【定員】二十名

【参加費】三百円(材料費)

【申し込み】十一月十六日(木)午前九時から、参加費を添えて同児童館窓口で受け付けます。

詳細は和泉児童館(四八〇一四四一)。

和泉児童館では、母親手芸講座として手づくりの「パンかごづくり」を次のとおり行います。

【日時】十一月三十日(木) 午前十時から正午

五日、各金曜日の午後二時、四時、六時の三回上映
【会場】西河原公民館(福祉会館) ホール
【入場料】無料
【定員】各回とも五百名
【上映内容】①一日 加山雄三主演「帰ってきた若大将」 上映時間九十分 ③十五日 渥美清主演「幸福の青い鳥」 上映時間九十五分、マドンナは、志穂美悦子
詳細は西河原公民館(四八〇二二二)。

成人病もやま話

【日時】十一月十八日(土) 午後一時から三時
【場所】野川地域センター
【演題】成人病もやま話
【講師】医学博士・井上明之先生(西野川在住)
詳細は野川地域センター(四八〇二二二)。

多摩川緑地公園グラウンドが使用できるようになりました。

みずで困っている人や家族の人
◆育児学級 30日(木) 午後1時30分～3時30分。健康な家庭づくり、育児の仕方。電話予約制

今月の休日診療

▽19日 藤川医院 和泉本町2-16-5 (480-5729) 23日 覚東近藤医院 東野川1-13-7 (489-1035) 26日 狛江医院 東和泉1-27-10 (489-0014)
【歯科】▽19日 しまの歯科医院 和泉本町1-5-2 (430-5060) 23日 こうはら歯科クリニック 東和泉3-6-4 (4201) (430-8611) 26日 松浦歯科医院 西野川3-8-3 (489-2867)
受付時間は、午前9時～11時30分、午後1時～4時30分。夜間診療は、東京消防庁テレホンサービス(0425-250119)。そのほか詳細は市役所

児童館だより

休館日 日曜日

◎若戸児童館(489) 5414

◆幼児のつどい 毎週金曜日午前10時30分～11時30分。内容は17日お祭りごっこ。24日ペープサート「三匹のこぶた」。対象は幼児(保護者同伴)。参加は自由。持ち物は上ばき、12月15日のクリスマス会の券を24日から前売りします。一人200円。先着120名。

◆子ども映画会 25日(土) 午後2時～3時。上映はピコリーノの冒険「のらいぬのアリドロ」、海賊島の大冒険、まんが日本昔ばなし「金太郎」。対象は幼児(保護者同伴)から

◎和泉児童館(480) 1441

◆幼児のつどい 16日(木) 午前10時30分～11時30分。内容はクリスマス工作。対象は幼児(保護者同伴)。参加は自由。持ち物は上ばき、30日(木)は母親手芸講座のため幼児のつどいはありません。12月14日のクリスマス会の券を16日から前売りします。一人200円。先着120名。

◆手作りあそび 22日(水) 午後3時～4時。内容は「粘土消しゴム」工作。対象は小学生。定員は20名。

赤十字フォトコンテスト

◆日本赤十字社東京都支部では、フォトコンテストの作品を募集しています。「テーマ」あなたが見た赤十字、感じた赤十字、やさしさ、ふれあい、暖かい心等、赤十字の心であるヒューマニティが感じられるもの【締め切り】平成2年1月16日(当日消印有効)【問い合わせ】日本赤十字社普及課(212-6746)。

医療機関名	住 所	電 話
松 岡 医 院	中和泉5-10-18	(480) 4122
沖 医 院	東和泉4-9-6	(489) 0320
神 保 医 院	和泉本町1-2-13	(489) 1056
保 坂 産 婦 人 科 ク リ ニ ッ ク	東和泉1-19-5	(488) 1103
白井産婦人科医院	和泉本町2-34-16	(489) 5670

インフルエンザ

会 場	第 1 回	第 2 回	整 理	受付時間
第一小学校	11月20日(月)	12月1日(金)	12月12日(火)	午後2時~2時50分 (時間厳守)

この予防接種
は二回式(間隔
は一週間から四
週間)です。

インフルエン
ザの予防接種を
別表のとおり実
施します。
「対象」三歳以
上就学前までの
幼児が対象です
が、お子さんの
体調などから、
受けるか見合わ
せるかを判断し
てください。



「持ち物」母子健康手帳、筆記
用具、上ばき。問診票は会場に
用意してあります。また、体温
を測り、健康状態をよく知って
いる身内の人が同伴してくださ
い。
詳細は午前中に健康課。

子宮けい部がん検診

十一月三十日(木)まで「子
宮けい部がん検診」を泊江市医
師会の協力で実施します。
この検診は申し込みの必要が
ありませんので実施期間中に別
表医療機関で受診してください。
「対象」市内在住三十歳以上
「費用」千円。結果通知に納入

ごみの分別収集にご協力を

資源ごみ	有害ごみ	市役所で 収集し ないごみ
空ビン類 酒・ビール・ウイスキー・コ ーヒー等 各種の飲料ビン スチールカン・アルミカン スプレーカン(ガスを抜く)	乾電池・体温計・蛍光灯 薬品(農薬等)・ピアノ 廃油(ガソリン・灯油・塗料等) プロパンガスボンベ・タイヤ バイク・バッテリー・消火器	販売店へ

私たちの家庭から出るごみの
量は、年々増加する一方です。
ごみを少しでも減らすため、生
ごみの水切りを心がけてくださ
い。また、燃えるごみ、燃えな
いごみ、資源ごみの分別など
にご協力ください。また、有害ご
みの収集も次のとおりルールを
守って出すようにお願いします。
△資源ごみの取り扱い
▽ガラスビン・空き缶および油
缶は中身を完全に抜いてくださ
い。なお、スプレー缶は、必ず
使いきり穴をあけてください。
▽ガラスビン・空き缶は、別々
の入れ物(パケツ・袋・ダンボー
ル箱)に入れ、中身が見えるよう
に出してください。
△有害ごみの取り扱い
▽収集日は不燃ごみ(燃えない
ごみ)と同じ日です。不燃ごみ
と混ざらないように少し離して
置いてください。
▽ビニール袋には、有害ごみと

明記し袋の口を開けてください。
△有害ごみと明記した袋の中に
は、乾電池・体温計以外のもの
は入れないでください。
▽蛍光管は、購入した時のケー
スに入れて割れないように出し
てください。
▽いずれのごみも収集日の朝八
時までにだしていただく。
△危険物はごみの中には出さな
いで
▽ごみの中に次のような危険物
を入れますと、人身事故・ごみ
処理施設の破壊等の大きな被害
につながりますので、絶対にし
ないでください。
▽プロパンガスボンベ、揮発性
廃油・スプレー廃油(ガソリン・
灯油・塗料等)、薬品(農薬等)
のような危険物は、購入先の販
売店に返却してください。
詳細は産業生活課。

今日は、国民健康保険税

第四期分

国民年金

第七期分

の納期です

「十月十六日から二十六日
までの十一日間、ブラジル・
キューバと視察し多くの事を
学んできました。
ここでは最初に訪れたキュー
バ共和国ハバナ市の国立保育
園について報告します。
保育対象者は生後四十五日
から五歳までで、保育時間は
訪問した際、子どもたちは



キューバの保育園

安藤 登志子さんの報告

コンクリートの床に座って私
たち一行を歌で迎えてくれま
した。
園児の目、皮膚、髪の毛の
などはさまざまでしたが、み
んなのびのびとしており子ど
もたちの国境を感じさせない
笑顔が印象的でした。
東京都の「諸外国への女性
派遣」に泊江市から参加され
た安藤登志子さんから報告を
いただきました。

「お正月をヘルシーに」
「お正月をヘルシーに」をテー
マに栄養教室を開催します。
年代別の食事の仕方や、簡単
なお正月料理を学びます。
詳細は午前中に健康課。

栄養教室

お年寄りの生きがい教室
岩戸地域センター運営協議会
では六十五歳以上の方を対象に
趣味などを楽しみながら、仲間
づくり・健康づくりのお手伝い
をします。

「日時」十一月二十四日(月)、六
日(水)、八日(金)、いずれ
も午前十時から正午
「対象」一般(中高年対象)
「定員」三十名(先着順)
「場所」岩戸地域センター
「申し込み」電話または、直接
健康課窓口へ
詳細は健康課。

精神障害者をもつ家族
のための講演会
武蔵調布保健所では、次のと
おり講演会を行います。
「日時」十一月二十日(月) 午
後一時三十分から三時三十分
「会場」泊江保健相談所
「テーマ」症状等の急変にどう
対応してゆくか
「講師」医療法人社団青山会青
木病院ソーシャルワーカー・松
本喜一先生
詳細は武蔵調布保健所(〇四
二四一八四二二二)。

市民の会

日程

泊江駅北口問題を考える市民
の会(略称・市民の会)の日程
は次のとおりです。
▽景観・デザイン等分科会
十一月十五日(水) 午後七時か
ら市役所五〇三会議室 連絡先
小山善男(四八九一四五六六)。

市長杯市民囲碁大会

「日時」十一月二十六日(日)
午前九時受け付け、十時対局
「会場」中央公民館(市民セン
ター)
「参加費」千円(昼食付)
「参加資格」市内在住・在勤者
「競技方法」棋力別各組のトー
ナメント戦、級位者は予戦三局
詳細は棋院支部(四八九一
六五六)。

参加者募集

スケート教室 泊江市スケー



ト愛好会では、11月25日(土)、
12月2日(土) 午後6時から向
ヶ丘遊園スケートリンク(現地
集合解散、駐車場無料)で初心
者から上級者までクラス別に指
導します。費用大人600円、
中学生以下400円。貸靴50
0円。手袋、帽子必着。詳細は
中村(48958588)。
植物散策 泊江植物同好会では、
11月26日(日) 午前8時50
分、小田急線登戸駅下りホーム
に集合して日向薬師と日向山を
散策します。交通費各自負担、
参加費300円。詳細は桑原
(48951450)。
ハロウィーン・パーティー
泊江国際友好クラブでは、11月
17日(金) 午後7時から中央公
民館(市民センター)でハロウィー
ン・パーティーを開きます。手
作りの食べ物か果物をお持ち寄
りください。飲み物代200円。
詳細は深谷(48851509、
夜間)。
講習会 東京第二友の会泊江
方面では、11月16(木) 日午前
10時から中央公民館(市民セン
ター)で家事家計講習会を行
います。参加費300円(資料代
含む)。詳細は中川(4805
1708)。
医療・福祉・生活相談会 泊
江難病患者と家族の会では、11
月16日(木) 午前10時から中央
公民館(市民センター)で相談
会を行います。詳細は原(48
856265)。
講演会 韓国語同好会では、
11月25日(土) 午後3時から中
央公民館(市民センター)で、
東京大学名誉教授・築島裕先生
による『古代日本語』について
の講演会を行います。入場無料。
詳細は松井(48957612)。
芸能大会と展示会 泊江市老
人クラブ連合会では、11月19日
(日) 午前9時30分から西河原

会員募集

毛糸だま 毎月金曜日(月3
回) 午後3時から中央公民館
(市民センター)で手編みを楽
しんでいます。初心者、基礎を
習いたい方歓迎。詳細は渡辺
(48858844、午後5時
以降)。
岩戸体操クラブ敷の子会 毎
週水曜日午後1時から岩戸地域
センターでリズム&ジャズダン
スを行っています。詳細は児玉
(48058385)。

公民館(福祉会館)で芸能発表
会と会員の作品展示会を開催し
ます。詳細は小林(48952
005)。
手工芸講習会 手工芸協会では、
▽11月20日(月)、モロ手
芸・押し花・フラワージェル
ション、▽27日(月)、モロ手
芸・五玉玉手芸、▽12月4日
(月)、モロ手芸・押し花・パン
フラワールの講習会も、いずれも
午前9時30分から駄倉地区セン
ターで行います。材料費実費。
詳細は飯山(48050548)。
粘土の一日講習会 DEKO
アカデミーでは、11月21日(火)
午前10時から岩戸地域センター
で粘土を使っているクリスマスツ
リーの作り方の講習会を行います。
のび棒、ドライヤー等持参。
材料費1000円。詳細は永塚
(48853574)。
スポーツダンス初心者講習会
泊江市スポーツダンス連盟では、
来年2月から11月の毎週日
曜日、正午から市民総合体育館
で初心者講習会を行います。参
加費月1,000円。12月1日
から31日までにハガキに住所・
氏名・年齢を記入のうえ丸井
(中和泉559516)。詳細は丸
井(48954965)。